

各地域でお祭り盛大に

会では鬼志別神社祭典宵宮に出店しました



今年の六月は前半風が強く、後半は「まだ六月なのに」と思うくらい夏を感じさせる天候が続きました。おかげで牧草一番草は順調で、「ハーベスター」とよばれる大型機械を使って広大な牧草地をあっという間に刈り取っていました。

各地域、キッチンカーも大活躍でした。



道の駅前の海岸にソウメイソウが咲き始めました。村のばら花が咲き始めました。村のばら花が咲き始めました。

6月22日の鬼志別神社祭典宵宮で、ななかまどの会はパンを販売させて頂きました。午後5時から8時までのわずかに三時間ほどでしたが、用意したおよそ250個のパンのほとんどを売ることができました。購入して頂いた皆様に感謝します。

ななかまどの会のパンは10月一杯、原則土日にある「さるふつ公園」にある売店で販売しています。昨年閉店した「カシエ」の岡本さんに教えて頂いたパソも登場することもありました。す。日曜日がイベントと重なった。時間帯も閉店したとき、是非お買い求めください。

ななかまど

令和7年7月1日(火)
第84号
一般社団法人
猿 払
ななかまどの会
会 報

道の駅「さるふつ公園」の管理棟にあるイベントホールに四台の自動販売機が設置されました。



一台はドリップ珈琲の自動販売機ですが、あとの三台は村の特産品の販売機です。珍珠やレトルトカレーの専門の自販機もあり、訪れた観光客が足を止めて購入していました。猿払の特産物は、ホテルさるふつの売店やセイコーマート、まるごと館等でも手に入ります。が、気軽に購入できる自販機もいいかもしれません。

6月1日と8日、鬼志別保育所の裏の遊歩道と水路を掃除しました。「清掃ボランティア実行委員会」が企画したもので、なかなかまどの会も参加してきました。

鬼志別保育所裏の遊歩道と水路の中を清掃しました

1日は水路の下流域の玉石を出し、裏に隠れているザリガニを一時期待させ、石を洗い枯れ枝や枯れ葉を取り除き、ザリガニが住みやすいように石を戻しました。8日は上流域の石をよけ、枯れ枝を取り除き堆積した腐葉土をよけて水の流れを確保



しました。最後に遊歩道の枯れ枝や枯れ葉を掃き掃除。とてもきれいになりました。

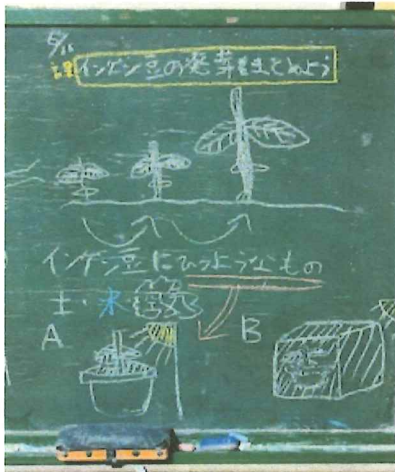
この遊歩道は保育園児がよく遊びに来るところです。保育所の公式インスタグラムを観ると、虫を取り囲み頭をつけて「なんだろ」と相談している画像が掲載されています。とてもほほえましく、たくさん自然とふれあってほしいと思いました。

実行委員会では来年以降も続けるそうです。機会があれば参加して頂くと助かります。村民の皆さん、季節を感じる遊歩道です。たまに足を運んでみませんか。森林浴で心の疲れが吹っ飛びますよ。

7月のパンのイベント販売は、19日・20日の「観光祭り」です。ただ、メイン会場内のテナントでは売っていません。観光協会事務所の向かいの売店で売っています。ステージの合間にもお立ち寄りください。

放課後塾ななかまどの様子

Y君が帰ったあと奥の黒板を観ると「インゲン豆の発芽」がまとめてありました。頭の中を書き出したのでしよう。きちんと整理されていていました。なんと素晴らしいことでしょう。



道道1077号稚内猿払線で熊の看板を見つけました。5月に出没の情報を受けて稚内市が設置したものです。猿払村でもやったらいいと思います。村民に出没地点を周知できるいい方法ですね。



合衆国が突然「濃縮ウラン工場を破壊する」とイランに爆弾を落としたり、その報復としてカタールの米軍基地にミサイルを撃ち込んだり世界の戦争が広がっています。グローバル外交の失敗ですね。

ロシア・ウクライナ、イスラエル・ハマス、インド・パキスタン、イラン・イスラエル・アメリカ

戦争絶対反対